

先進医療の内容（概要）									
先進医療の名称	凍結保存同種組織を用いた外科治療								
適応症	心臓又は血管疾患								
内容	<p>(先進性)</p> <p>凍結保存同種組織は感染に対する高い抵抗性を有し、心臓血管外科領域において用いられる人工材料（人工弁・人工血管など）に比し高い治療効果が得られる。また、人工材料には無い組織親和性を有し、特に静脈系の血行再建では有用である。</p> <p>(概要・効果)</p> <p>凍結保存同種組織は、1) 感染抵抗性があり、2) 組織適合性に優れ、3) 抗凝固療法が不要で、4) 小児に使用可能なサイズのものが得られるなどの利点がある。凍結保存同種組織を使用することにより、従来の治療方法では危惧される感染等の問題を回避することが可能となる。</p> <p>(費用)</p> <p>1) 心臓弁、動脈移植</p> <table> <tr> <td>先進医療に係る費用（自己負担）</td> <td>171万9千円（1回）</td> </tr> <tr> <td>特定療養費（保険給付分）</td> <td>386万9千円（入院57日間）</td> </tr> </table> <p>2) 静脈移植</p> <table> <tr> <td>先進医療に係る費用（自己負担）</td> <td>114万9千円（1回）</td> </tr> <tr> <td>特定療養費（保険給付分）</td> <td>500万2千円（入院40日間）</td> </tr> </table>	先進医療に係る費用（自己負担）	171万9千円（1回）	特定療養費（保険給付分）	386万9千円（入院57日間）	先進医療に係る費用（自己負担）	114万9千円（1回）	特定療養費（保険給付分）	500万2千円（入院40日間）
先進医療に係る費用（自己負担）	171万9千円（1回）								
特定療養費（保険給付分）	386万9千円（入院57日間）								
先進医療に係る費用（自己負担）	114万9千円（1回）								
特定療養費（保険給付分）	500万2千円（入院40日間）								

備考 この用紙は、日本工業規格A列4番とすること。医療機関名は記入しないこと。

凍結保存同種組織を用いた外科治療



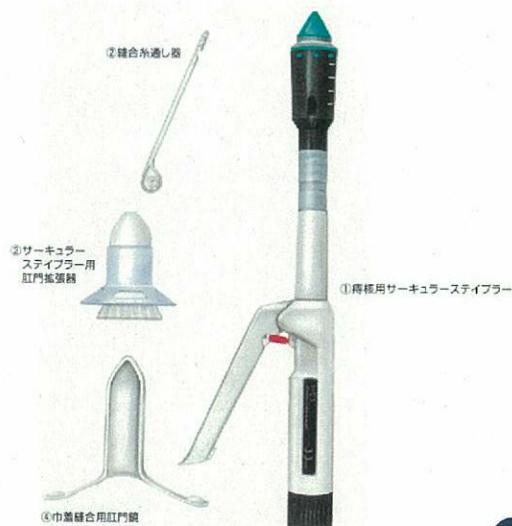
摘出されたヒト血管

先進医療の内容（概要）

先進医療の名称	P P H法による直腸粘膜脱及び内痔核手術				
<u>適応症</u>					
<ul style="list-style-type: none"> ・直腸粘膜脱 ・内痔核 					
<u>内容</u>					
<p>(先進性)</p> <p>P P H法による痔核手術では、従来の結紮切除法による手術と比較して、より低侵襲な手術が可能であり、患者の負担が軽減される。</p>					
<p>(概要・効果)</p> <p>痔核手術として従来から実施されてきた結紮切除術は、痔核につながる根部血管及び痔核組織を結紮・切除し、創を半閉鎖するものである。本術式では痔核専用の自動吻合器を用いることにより、痔核そのものを切除せず、歯状線上方の脱出した直腸粘膜を環状に切除、縫合するものである。</p> <p>従来の方法と比べて侵襲を低減でき、術後疼痛が少なく、より短期間での退院が可能になる。</p>					
<p>(費用)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">先進医療に係る費用（自己負担）</td> <td style="width: 50%;">5万5千円（1回）</td> </tr> <tr> <td>特定療養費（保険給付分）</td> <td>8万8千円（通院1日間）</td> </tr> </table>		先進医療に係る費用（自己負担）	5万5千円（1回）	特定療養費（保険給付分）	8万8千円（通院1日間）
先進医療に係る費用（自己負担）	5万5千円（1回）				
特定療養費（保険給付分）	8万8千円（通院1日間）				

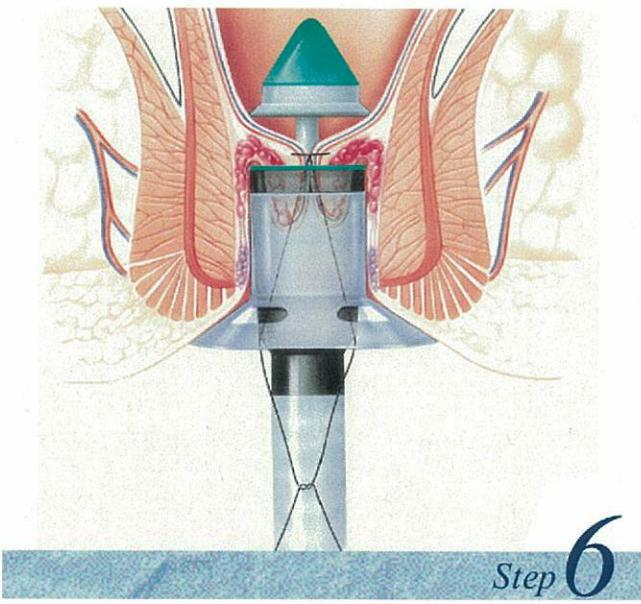
備考 この用紙は、日本工業規格A列4番とすること。医療機関名は記入しないこと。

PPH法による直腸粘膜脱及び内痔核手術



Step 2

用いられる吻合器



Step 6

粘膜吻合の模式図

(ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 <P.P.H. Surgical Technique>より)